チェコ経済月次報告(1月)

主な動き:

- ○13年1月1日・クラウス大統領、独立20周年で7000人余に恩赦を発表。
- ○3日・12年のチェコ乗用車生産1,185千台(前年比1%減)の見通し。・12年のチェコ・ビール生産、前年比1.5%増の見通し。
- ○4日・トムシック中銀副総裁、コルナ下落基調を容認。(一部、アナリスト (バンカメ、モルガン) は、3月末までに26.50CZK/ユーロを予想)・2012年財政、歳入1050億CZK(予算額より330億CZK減)、 歳出50億CZK(同370億CZK減)、財政赤字は目標のGDP比3.5%を超える見通し。

カロウセク財務大臣は、教会への資産返還570億CZKがあったため、GDP比1.5%程度の財政赤字増の見通し (財政赤字は全体で5%程度)。

- ○8日・連立離脱を示唆したピーク副首相(LIDEM)、連立維持を表明。
 - ・12年、チェコ国内新車販売174千台(0.42%増)、うち10%は再輸出。国内シェアはシュコタ゛(30.9%)、 ヒュンタ゛(8.7%)。・対ロシア貿易は増加、独、スロハ゛キアは減少。
- ○10日・失業率、建設業、製造業のレイオフで12月10%に及ぶ見通し。・シンガー中銀総裁、チュコ・コルナ安誘導のための為替介入に言及。
- ○12日・大統領選挙(1回目投票(11~12日))、ゼマン元首相、シュワルツェンベルグ副首相兼外相が決選 投票へ(投票率:61%)。
- ○14日・12年、シュコダ自動車939千台を販売。中国(235千台)、独(132千台)、ロシア(99千台)、 チュコ(59千台)、英(53千台)。中国への販売台数、西欧市場を上回る。
- ○16日・英高等裁判所、Budvarの商標をBudweiserへ認める判決。
- ○18日・労組CMKOS、シュワルツェンベルグ大統領候補は受け入れられないと表明。
 - ・アルコール蒸留企業、密造酒問題の影響で12年の売上20%減。・下院、大統領恩赦に関連する内閣不信任を否決。
- ○21日・アルバニア、電力会社CEZの電力販売権を破棄。・チェコインベスト、12年の投資は金融危機後最高額を記録。48案件、200億CZK、5,472人の雇用創出、2/3は事業拡張。
 - ・企業支払日の数悪化(70(11年)→75日(12年)、参考:独40日(12年))CSOB銀行調べ。
- ○24日・祈ヤス首相、キャメロン英首相のEU加盟継続の国民投票案に賛同。農業省、11年の穀物の 自給率149.9%。牛乳、124.6%、牛肉121.7%、他方、野菜は36.9%とし、農業政策の見直しを 検討。・12年、EU基金受取、過去最高額738億CZK(純額)。
- ○28日・大統領選挙(2回目投票(26~28日))、ゼマン元首相(得票率54.8%)が、シュワルツェンへ、ルケー 副首相兼外相(得票率45.2%)を破る(投票率59.1%)。セーマン次期大統領、政府は投資を拡大 すべきと語る。・企業投資意欲減退のため、預貸状況は預金が7,500億CZK超過、2005年以来 最高額に。
- ○30日・シュワルツュンベルグ外相、カロウセク蔵相(ともにTOPO9)は、与党ODS、LIDEMにEU財政協定合意を 迫る。・カロウセク蔵相、2014年総選挙に向けて税制の変更を検討。
- ○31日・チニコ財務省、2013年の経済見通し公表。0.1% (今回) ←0.7%(11月)、成長率を下方修正。 ・新年金制度(第2の柱)加入者は5千人に留まる。・ハンペル中銀副総裁、EUの金融取引税のチェコ 金融セクターへの影響警戒。

経済動向:

- (1) チェコ経済は、ユーロ債務危機の影響等から景気後退。GDP、生産、小売業売上高は、 2011年上半期以降減速し、12年後退局面に。貿易増勢が鈍化。雇用は、8%台の失業率高止まり。
- (2) 物価は、3%台で推移。チェコ・コルナは、対ユーロ、対ドルで軟調に推移。 金利(10年物国債)は12月末1.36%となった。
- (3)1月、チュコ財務省は2013年見通しを0.1%と11月の0.7%から下方修正している。

コラム:

〇チェコ家計調査について

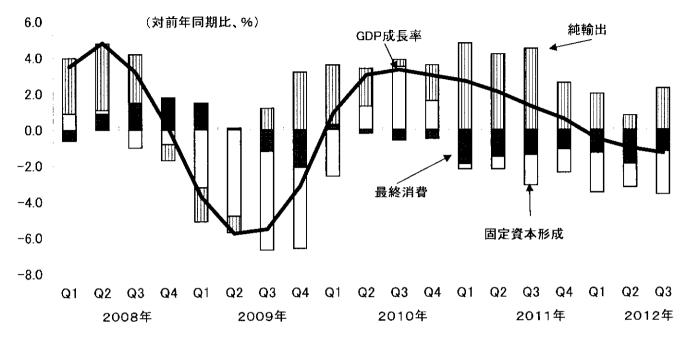
(資料) 2013年1月施行となる主な法改正事項

(資料)主な日系企業の直接投資事例(1991~2012年12月末)

注:本報告は、チェコ政府発表資料、新聞等報道資料をとりまとめたもの。

1. GDP

2012年第2四半期は対前年同期比▲1.0%減となった後、第3四半期同▲1.3%減とマイナスが続いている。寄与度をみると、純輸出(外需)の寄与度がプラスではあるが、最終消費支出、固定資本形成(内需)のマイナスであるため、成長率もマイナスとなった。

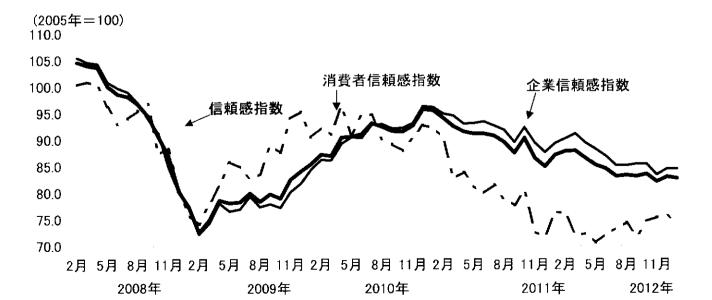


	2009年	2010年	2011年	2011年 Q3	Q4	2012年 Q1	Q2	Q3*
GDP成長率(%)	▲ 4.7	2.7	1.7	1.3	0.6	▲0.5	▲ 1.0	▲1.3

注:12年第3四半期の数値は、速報値。

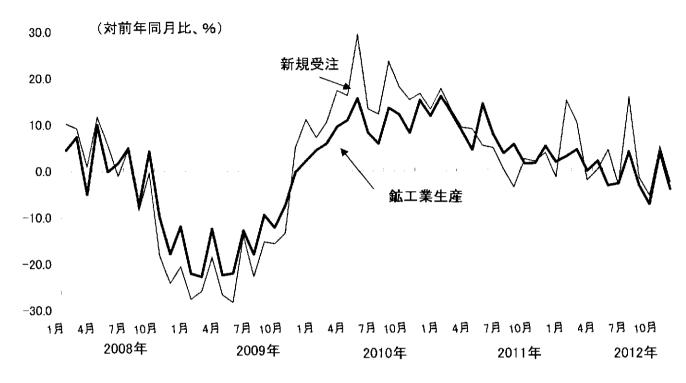
2. 景況感

信頼感指数 (総合 C I 、2005年=100) は、12月83.1の後、1月82.8となった。企業信頼感指数は、12月84.6の後、1月84.6となった。消費者信頼感指数は、12月75.9の後、1月73.8となった。



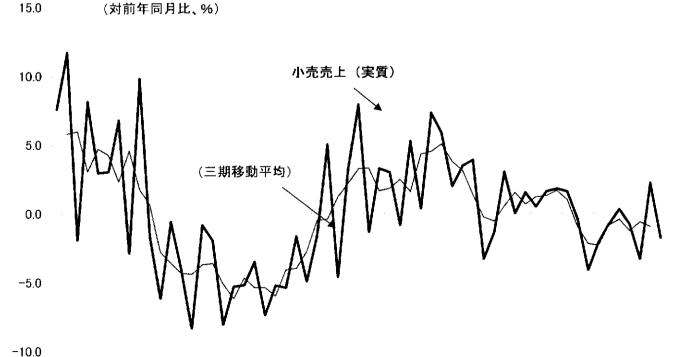
3 生産

鉱工業生産は、10月は対前年同月比4.1%増の後、11月同▲3.9%減となった。新規受注は、10月同5.3%減となった後、11月同▲2.3%となった。



4. 消費

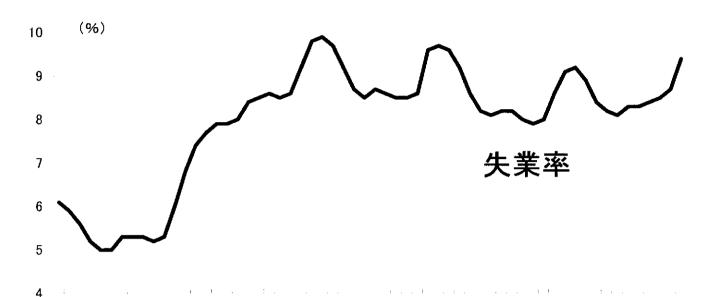
小売売上高(実質)は、10月対前年同月比同2.2%増となった後、11月▲1.8%となった。



) 1月3月5月7月9月11月1月3月5月7月9月11月1月3月5月7月9月11月1月3月5月7月9月11月1月3月5月7月9月11月 2008年 2009年 2010年 2011年 2012年

5. 雇用

- (1)賃金(実質)は、2012年第2四半期前年同期比▲1.1%減の後、第3四半期同▲1.0%減 となった。なお、2012年第2四半期の賃金(月額、名目)は、24,514コルナとなった。
- (2) 失業率(登録ベース)は、11月8.7%の後、12月9.4%と高止まりしている。 なお、ILO基準では10月7.1%の後、11月7.2%となった。

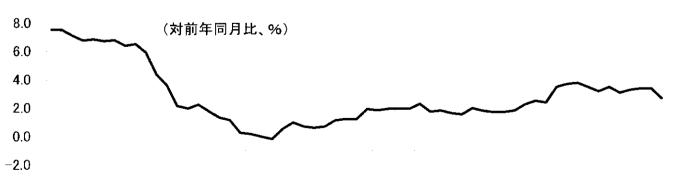


1月 4月 7月 10月 2008年 2009年 2010年 2011年 2012年

	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2012年 10月	11月	12月
失業率 (登録ベース、%)	5.4	8.1	9.0	8.5	8.6	8.5	8.7	9.4

6.物価

消費者物価は、12年1月からのVAT増税等により上昇、11月は対前年同月比2.7%増となった後、12月同2.4%増となった。この結果、12年は3.3%の上昇となった。

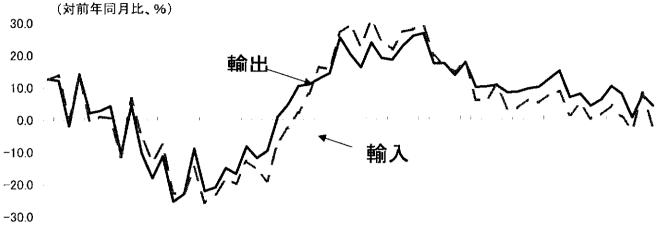


1月 4月 7月 10月 2008年 2010年 2011年 2012年

	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2012年 10月	11月	12月
物価上昇率(%)	6.4	1.1	1.4	1.9	3.3	3.4	2.7	2.4

7. 貿易(通関ベース)

輸出(FOB)は、10月対前年同期比8.8%増となった後、11月同4.2%増となった。輸入(CIF)は10月同8.7%増の後、11月同▲2.4%減となり、輸出・入ともに増勢は鈍化している。

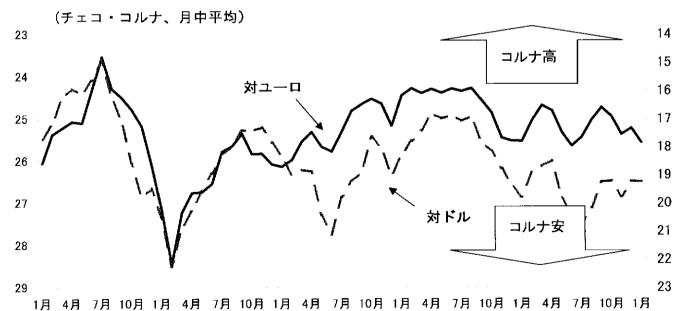


1月 4月 7月 10月 2008年 2010年 2011年 2012年

8. 為替 - 金利

(1)為替

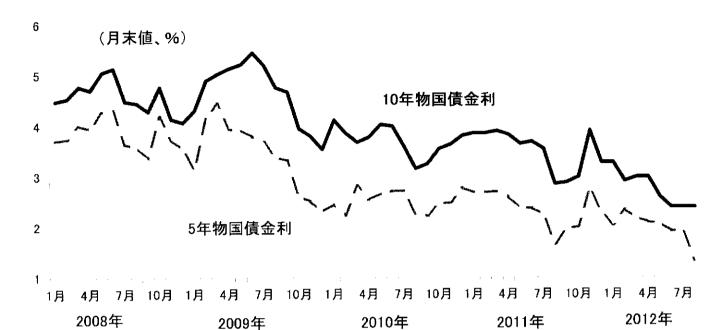
チェコ・コルナは、1月末値は、対ユーロ25.62コルナ、対ドルでは18.90コルナとなった。なお、対円 (円/CZK)では、1 コルナ=4.81円となった。



2008年 2009年 2010年 2011年 2012年

	2009年	2010年	2011年	2012年	2012年 10月	11月	12月	2013年 1月
対ユーロ(平均)	26.45	25.29	24.59	25.14	24.94	25.37	25.22	25.56
対ドル(平均)	19.06	19.11	17.69	19.59	19.22	19.78	19.23	19.24
円/CZK(平均)	4.91	4.59	4.50	4.07	4,11	4.10	4.34	4.63

(2) 国債金利 10年物(長期)は、12月末1.36%。5年物は、同1.11%となった。



注:公表のない月は前月の数値を掲載。

9. 主な機関のチェコ経済見通し

機 関 (公表時期)	2011年実績値	チェコ財務/ (2013年1月	財務省 年1月)	チェコ中央銀行 (2012年11月)	央銀行 11月)	OECD (2012年11月)	D 11月)	IMF (2012年10月)	F 10月)
		2012年	2013年	2012年	2013年	2012年	2013年	2012年	2013年
実質GDP (%)	1.7	▲	0.1	▶0.9	0.2	▲0.9	0.8	▲ 1.0	0.8
インファ巻 (%)	1.9	3.3	2.1	3.3	2.3	!	ı	3.4	2.1
火業率 (%) *	6.8	6.9	7.3	7.0	7.4	l	I	7.0	8.0
財政収支 (GDP比、%)	▲ 3.9	A 5.0	▲ 2.9	▲ 3.4	▲ 2. 6	l	İ	▲ 3.0	▲ 2.8
累積債務 (GDP比、%)	40.9	45.2	47.8	43.9	45.3	I	l	45.0	45.6
貿易収支 (GDP比、%)	5.0	5.2	5. 4	4.5	4.6	1	I	I	I
維常収支 (GDP比、%)	▲ 2.9	▲ 1.6	▶ 1.3	▶ 14	▶ 1. 4	l	I	▲ 2.2	▲ 2.0
為替レート (CZK/EUR)	24.59	25.1	24.9	25.1	25. 1	l	I	I	I

注:失業率はILO基準。

コラム:家計調査について(2011年)

概要:

- ・チェコの世帯数は、418万世帯。平均世帯人数は、2.5人、ここ5年程度で増減はみられない。
- ・世帯員一人当たり平均総年収は、167,429CZK(約753千円)。
- ·家計消費支出では、食料(22.0%)、家賃光熱費(22.4%)、交通費(10.9%)、通信費(4.5%)、 娯楽·教養(9.8%)、教育(0.6%)。
- ·主な耐久消費財の所有割合(100世帯あたり)では、自動車(77.4)、携帯電話(201.5)、PC (89.4)。
- ・住宅は、戸建てタイプが44.5%、アパートが55.1%。持家率(共同所有形式等を含む)は、82.5%、貸家の割合(又貸しを含む)は、18.7%。

ヒーティング・システムについては、地域のヒーティング・システムを利用している割合は42.6%。戸建てタイプのシステムを使用している割合は、40.7%。

また、住宅の居住始期は、世帯全体の平均で1980年以前が31.3%、このうち、就業者世帯では、2001年以降が40.9%、年金受給者の世帯では、1980年以前が59.9%。

家族類型	チェコ	(プラハ)	日本	(東京)
①夫婦世帯(夫婦のみ世帯、子供有り世帯)(割合、%)	63. 9	<u>—</u>	47. 7	40. 8
②一人親世帯(%)	11. 4		8. 7	7. 6
③単身世帯(%)	23. 7	_	32. 4	45. 9
平均世帯人数(人)	2. 50	2. 22	2. 42	2. 03

注)日本は、2011(平成22)年国勢調査による。

年間総所得

世帯一人当たり年間総所得	167 ∓ CZK	232 ← CZK		_
(平均世帯収入(①×平均世帯人数)	418千czk (192万円)	515千CZK (237万円)	538万円	708万円

注) チェコは2010年データ(為替4.59円/CZK)。日本は、「国民生活基礎調査(2011年)」、「東京生計分析調査」

(所得階層別分布、%) 世帯一人当たり月額総所得 2006年 30 2011年 20 10 0 20001~30000 30001~50000 50001以上 4000以下 4001~6000 6001~8000 $8001 \sim 10000$ $15001 \sim 20000$ $10001 \sim 15000$ (CZK)

消費支出割合	食料品	衣料	家賃 光熱 費 修繕	医療費	交通費	通信費	教育・娯楽	外食
チェコ	22. 0	4. 8	28. 5	2. 7	10. 9	4. 5	10. 4	5. 1
日本	19.0	4. 0	14. 9	4. 4	8. 5	4. 2	14. 0	4. 6

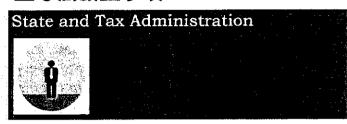
注)日本は「家計調査(2011年)」による。支出項目は主なものを掲載。

耐久消費財所有割合・持家率

	自動車	携帯電話	PC	持家率 平均、 プラハ/東京
チェコ	77. 4	201. 5	89. 4	77. 9% 64. 8%
日本	84. 2	94. 5	77. 3	61.9% 46.6%

注)所有割合は、チェコ(100世帯あたり)、日本は普及率(%)。日本の持家率は国勢調査による。

2013年1月施行となる 主な法改正事項



State Administration

Tax Administration

- ▶ The organisation of the tax collection was changed and only 14 (instead of 199) regional financial offices are responsible for tax collection now.
- Numbers of bank accounts of tax administrators changed in the same time.

Rounding

The rounding system has changed, and therefore the possibility to avoid the tax payment on the interest on bonds in the value of CZK 1 ends.

Tax

`VAT

- ▶ Both VAT rates have increased by 1%, up to 15% and 21%.
- The flat VAT rate of 17.5% is postponed until 2016.

Solidarity Tax

People with high incomes (more than 4-times the average wage, i.e. above approximately CZK 100,000 per a month) pay also the socalled solidarity tax, which amounts to 7% of the difference between the revenue and social insurance ceilings, in the period 2013-2015.

ELump Sums

- ▶ Expenses only up to CZK 600,000, respectively CZK 800,000 may be used for the activities of self-employed persons, who use 30%, respectively 40% flat rate of income tax.
- ▶ Entrepreneurs using flat rates, who have revenues that make up more than half of the tax base, cannot use tax abatement for wife and for child.

Abolition of Pensioners' Tax Abatement

Working pensioners will not be eligible to the basic tax abatement in the period 2013-2015, which now makes CZK 24,840. The measures relates to the elderly, who receive a retirement pension from the pension insurance system or from mandatory foreign insurance of the same type.

Higher Tax on Tax Havens

Increase of withholding income tax from 15% to 35% relates to all tax non-residents, i.e. all residents of all countries and jurisdictions, with which the Czech Republic has not concluded so far a treaty to avoid double taxation.

VAT Act Amendment

Changes relate also to the invoicing, the terms and types of invoices, issuing and storage, the equation of invoices in electronic and paper form, etc.

Liability for Unreliable Payer

- The VAT payer, who seriously fails to fulfil obligations in relation to tax administration, will be labelled as unreliable and the tax administration shall disclose that fact. Someone, who decides to do business with such person, is exposed to the risk of liability for the unpaid VAT. Similarly, information that person ceases to be an unreliable payer will be also disclosed.
- ▶ The taxpayers have to register bank accounts used for economic activity in their application for registration and the use of other will be again the reason for becoming unreliable payer.

Green Diesel

Refund of excise tax on diesel oil used for agricultural production (the so-called green diesel) decreased from 60% to 40% in the case of diesel oil and from 85% to 57% in the case of biodiesel. The green diesel will be completely abolished from 2014.

Real Estate Tax

Real estate owners file only single real estate tax return for all real estates, which are situated in the individual region, from 2013. The real estate transfer tax is increased to 4%.

Abolition of Expropriation

Option to expropriate property was abolished, but it should be reintroduced in the new Mining Act.

Transfer of Land to Municipalities

Areas, which are now in built-up 3rd zones of national parks and are owned by the Land Fund, will pass to an ownership of a municipality upon a municipality request. Municipalities can then use these lands, for example, approve a construction development.



Social Area

Social Insurance

- The minimum advance payment of selfemployed persons on the pension insurance will increase. If a self-employed person decides to enter into the 2nd pillar, levies also increase.
- The general basis of assessment for the year of 2013 has been set at the amount of CZK 25,093 and the coefficient of 1.0315. The average wage, used for the calculation of the minimum social insurance payments, is CZK 25,884.

Pensions

- ▶ The biggest reform since 1989 began in January 2013. New optional 2nd pillar (Private-Contributory Supplementary Pension Insurance) enables citizens to convert 3% of their social security contributions to private savings, provided that they add another 2% from their own resources.
- ▶ The amount of pension that is possible to receive from the pension system after the entry to the 2nd pillar will be fundamentally different. An important role plays the salary, the length of the savings, but also the chosen investment strategy.
- There are four types of pension funds, which can invest in government bonds, or choose a conservative, balanced, and dynamic strategy.

Pre-pensions

Additional pension savings, which enables people to retire 5 years before they reach the official retirement age, became effective. Prepension does not decrease pension received from the 1st pillar (State pay-as-you-go system), because pensioner draws own money from 3rd pillar (State-Contributory Supplementary Pension Insurance) in interim period before reaching retirement age. Mandatory condition is to have adequate financial resources in 3rd pillar.

Care for Children

The State decided to favour foster parents, therefore the law became effective that will contribute to gradual cancelling state facilities for infants and children, and care for dependent children will become regular employment. It also limits the practice, when social workers took every second child from family because of property problems.

Optional sKarta

Support for the unemployed and foster benefits should be issued only through sKarta. Social card project was to facilitate the distribution of benefits and to limit their abuse; however, the introduction of the cards had problems since the start, so the original extent of competence decreased.

Health Care

Health Insurance

Health insurance rate (13.5%) and the method of calculating advance payments have not changed, but thanks to the increase in the average wage, minimal advance payments of the self-employed persons are CZK 1,748 (it was 1,697 in 2012).

Shorter Waiting Time

The maximum time for which the people should be able to reach the practical doctor, dentist or pharmacy should be approximately 35 minutes of drive by car or mass transport. Waiting time for operations is also shortened.

Shortening of the Stay at Spa's

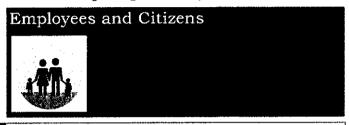
A treatment stay can be three weeks at maximum and is not possible to certificate it as sick days. A number of diagnoses entitling spa treatment reduced also.

Mandatory Approval of Parents

- The approval of the child, or the authorized grandparents or care-taker is sufficient to start the treatment (the obligation for both parents to approve was removed).
- ▶ The definition of health services, which doctors can provide without the approval of parents, was made more accurate.

Abolition of Health Insurance Ceilings

 Health insurance or advance payments are not limited in between 2013-2015 (72-times of average wage in 2012).



Employees

Meal Allowances

The new Labour code provides for valorisation of meal allowances rates, different prices apply to employees in business and the other for employees in the State administration.

Travel Allowances

The compensation for the use of vehicles is reduced and the average price of fuel is increased.

Minimum Wage

- Lower rates of minimum and guaranteed wages no longer apply for graduates and disabled persons. Reduced rates should encourage employers to hire people with no qualifications and practice or with disability. Now, equal conditions (prohibition of discrimination) are preferred to aid for employment.
- The minimum wage has not changed; it is CZK 8,000 per month or CZK 48.10 per hour.

Loans and Executions

Protection against Expensive Loans

Amendments to the law on consumer credit introduces the option to withdraw from the mediation contract within 14 days without penalties, prohibits the use of bills of exchange and cheques or calls to expensive telephone lines. People are thus more protected from companies offering expensive loans. Penalty CZK 20,000,000 can be imposed for failure to comply with legal obligations.

Partners of Payment Defaulters

The bankruptcy judge is newly entitled to take money from an account of the husband or the wife, including attachment of salary, even if the partner did not have the faintest idea of a debt, and to auction also a membership in co-operative building society within the framework of an execution.

Child Support Defaulters

▶ The bankruptcy judge may seize a driving licence of a person, who does not pay child support to minor children. Enforcement order will be cancel on people who claim that a driving licence is strictly needed to meet basic living needs, such as work. The second option will be to pay debt.

Enforcing Attachment of Salary

The procedure for the enforcing attachment of salary changes significantly when receiving sickness and maternity benefits. Employers must therefore send not only health insurance forms and attachments, but also the supporting documents for the implementation of the attachment of salary.



Education

Only one difficulty level applies for the single school-leaving exam (instead of the less or more difficult exam). The written test of the Czech language will be evaluated by the school itself, by central authority.

Churches

Churches may submit a request for the return of their property, because the law on property settlement with churches began to apply. Churches should receive assets in the amount of roughly CZK 75 billion, but they must clarify that they are entitled to Churches will also receive gradually compensation CZK 59 billion for the assets, which are not possible to return.

Industry and Environment



Ecology

Energy Labelling

The owners must inform potential buyers about the energy performance of the real estate in the form of the label. Labels must also have new buildings when selling flats. Existing buildings will obtain labels gradually. Penalties for missing labels will apply from April 2013. Price of label per house will be in units of thousands.

Green Savings Programme

The programme in the amount of CZK 1.5 billion will be used in particular to house insulating, applications will likely start in August. The Ministry of Environment will publish exact rules of the programme in March. The amount of aid will not be as high as in the first round of the Green savings, when people got two-thirds of costs on average.

Eco Audit

Waste management administration was simplified, for example, traders may not keep a register of wastes, if it is disposed by municipalities, and companies no longer need to prepare the waste management plan.

Electricity and Transportation



Electricity

Companies will pay 3.1% more than in the year 2012 on average, because of the contribution on renewable resources that is CZK 583 per Mwh (CZK 419.22 in 2012). Contribution to the alternative energy resources thus increases by 39%.

Transportation

Driving Schools

The law on Driving School introduced testing 1-year licence; driving lectures must take place always in towns, not in areas with little traffic, such as in the countryside. Applicants must pass the test on the perception of risk in traffic before written test.

Entitlement to Stronger Vehicle

All holders of a driving licence in category B (small motorcycle up to 50cc and speed up to 45km/h) also receive a licence for stronger vehicles – up to 125cc and power up to 11 kW with automatic transmission.

主な日系企業の直接投資事例(1991~2012年12月末)

<1991年>

○旭硝子がベルギー子会社(グラバーベル)を通じてグラブユニオン社(自動車用ガラス製造)を保有。

<1992年>

〇京セラが米子会社を通じてAVXチェコ社(電子部品製造)を保有。

<1993年>

- 〇11月、日商岩井がムニーシェック・ポッド・ブラディにチェコ企業との製鉄 副原料製造の合弁会社を設立。
- 〇11 月、トヨタ自動車がプラハに販売会社トヨタモーターチェコ(TMCZ)を設立。

<1997年>

- ○3月、東レがプロスチェヨフ市に染色・織物の工場建設を発表。
- O4月、松下電器がプルゼニュ市にテレビの組立工場を建設、操業開始。
- ○7月、昭和アルミがクラドゥノ市に自動車エアコン用コンデンサーの工場建 設を決定。
- 〇12月、スズキ自動車がプラハに販売店を開設。

<1999年>

○1月、日本化薬とニチメンの出資による自動車用シートベルト部品の合弁企業インデット・セイフティー・システムズ社がフセティーン市において営業開始。

<2000年>

- 〇5月、三菱電機がスラニー市に自動車電装品の生産拠点の設立を発表。
- 〇8月、愛三(自動車部品、ロウニ市)、大宝工業(テレビ部品、プルゼニュ市)、 タツノ(給油機、現地企業への資本参加)が当地進出を発表。
- ○9月、シマノがカルビナー市に自転車部品の工場建設を発表。
- 〇10月、松下通信がパルドゥビツェ市に携帯電話、カーステレオの工場建設を 発表。

<2001年>

- ○1月、オーナンバがオロモウツ市にテレビ用ワイヤー・ハーネスの製造工場 建設を発表。
- 〇2月、小糸製作所がジャテツ市に自動車部品の工場建設を発表。
- 〇3月、三菱電機・光洋精工がスラニー市に自動車のパワーステアリング用部 品の工場建設を発表。
- 〇4月、豊田合成がクラーシュテレツ・ナド・オフジー市に自動車部品の工場 を建設、操業開始。
- ○5月、デンソーがリベレツ市に自動車用エアコンの工場建設を発表。
- ○8月、古河電工がスディツェ市に自動車部品の工場建設を発表。
- 〇11月、トライスがロヴォシツェ市に自動車部品の工場建設を発表。
- 〇12月、東海理化がロヴォシツェ市に自動車部品の工場建設を発表。
- 〇12月、トヨタ自動車とPSAプジョー・シトロエン社がコリーン市に合弁により小型自動車組立工場の建設を決定。

<2002年>

- 〇3月、光洋精工と富士機工が合弁でプルゼニュ市に、青山製作所がロヴォシ ツェ市に、高田工業がロウニ市にそれぞれ自動車部品の工場建設を発表。
- ○4月、ゼクセル・ヴォレオ社がフムポレツ市に自動車部品の工場建設を発表。
- 〇7月、シミズ工業がリベレツ市に自動車用プラスチック成形品の工場建設を 発表。愛三工業がロウニ市で自動車部品工場を建設、操業開始。
- 〇8月、アイシン精機がピーセク市に、フタバ産業がハヴリーチュクーフ・プロドゥ市にそれぞれ自動車用部品の工場建設を発表。
- ○9月、デンソーエアーズがリベレツ市に自動車用エアコン部品の工場建設を 発表。
- 〇10月、住友軽金属工業がベナートゥキ・ナド・イゼロウ市に自動車用エアコン部品の工場建設を発表。

<2003年>

- ○3月、ダイキン工業がプルゼニュ市に空調機器工場を、カヤバ工業がパルドゥビツェ市に自動車部品の工場建設を発表。
- 〇6月、オイレス工業がカダニュ市に、不二越がロウニ市にそれぞれ自動車部 品の工場建設を発表。
- ○9月、オリンパスがグループ内ドイツ子会社を通じて、プシェロブ市にカメラ修理センターの建設を発表。

<2004年>

○4月、ニチアスがミクロフ市に自動車部品の工場建設を発表。

- ○7月、東洋ラジエーター(現社名T. RAD)がウンホシュティ市に空調機器部品の工場建設を発表。
- ○8月、京セラがカダニュ市に太陽電池モジュール製造の工場建設を発表。
- ○9月、ダイキンがブルノ市に空調機器関連部品製造の工場建設を発表。

<2005年>

- ○1月、オーモリテクノスがブルノ市に空調機器部品製造の工場建設を発表。
- ○5月、大同メタル工業がブルノ市に自動車部品の工場建設を発表。
- 〇5月、トヨタ・プジョー・シトロエン・オートモービル(TPCA)がコリーン市で操業開始。
- ○6月、ムラモトがジェブラーク市にプラズマテレビ部品の工場建設を発表。
- 〇10月、京セラがカダニュ市で操業開始。
- 〇11月、アイシン精機がピーセク市の自動車用部品工場の拡張を発表。

<2006年>

- 〇4月、三菱東京UFJ銀行がプラハ市に支店を開設。
- ○6月、IPSアルファテクノロジがジャテツ市に薄型テレビ用パネル製造の 工場建設を発表。
- ○8月、グラバーベル(旭硝子のベルギー子会社)がテプリツェ市の板ガラス 製造工場の拡張を発表。
- 〇10月、日立製作所がジャテツ市に薄型テレビ製造の工場建設を発表。

<2007年>

- 〇7月、IPSアルファテクノロジがジャテツ市で操業開始。
- ○9月、日東電工がブルノ市に液晶モニター・フィルム製造の工場建設を発表。

<2008年>

- ○5月、三井住友銀行がプラハ市に駐在員事務所を開設。
- ○8月、大塚製薬がインターファーマ・プラハに資本参加。
- ○9月、リガク(科学機器の製造)がプラハ市に子会社Rigaku Innovative Technologies Europa s.r.o. を開設。

<2009年>

- ○5月、オリンパスがプジェロフ市にテクノロジーセンター開設を発表。(同年 11月開所式)
- ○7月、シスメックス(医療関係機器の開発製造)がブルノ市に教育センター を開設。

<2010年>

- ○3月、筑水キャニコムがペルフジモフ市のアグロストイ社と農業機生産で提 携。
- ○9月、DOWAメタルマインがリベレツ市にNippon PGM EUROPE (白金族回収事業)を設立。

<2011年>

- 〇 1月、京セラが、カダニュ工場の拡張を発表。
- 4月、アムコンがチェコ法人AMCON Europe s.r.o. (排水処理機器製造販売) を設立。
- 6月、日立オートモティブシステムズがジャテツ市に工場建設を発表。

<2012年>

- 2月、日立電線がジャテツ市に自動車部品工場を設立。
- 4月、ヤマザキマザックがジーチャニ市にテクノロジーセンターを開設。
- 〇 7月、東レがプロスチェヨフ市に水なし平版工場を新設する旨を発表(2014年1月生産開始予定)
- 10月、藤田螺子工業がジコビ市(プラハ近郊)に工場を設立。
- 12月、ネツレンがジャテツ市に自動車向け冷間成形用高強度バネ鋼線(ITW) 製造工場を設立する旨を発表

【注】上記は、当地進出日系企業のうち、日本のプレゼンスが大きい自動車関連企業、電子機械機会関連企業の他、銀行業、R&D等高付加価値分野への直接投資(産業問わず)を、チェコインベスト公表資料、JETRO等から抜粋して記載したものであり、撤退については記載していない。